

選抜制度	日程	研究科	専攻	科目
一般	Ⅱ期	家政学研究科	建築・デザイン専攻	専門科目(実技)
受験番号		氏名		採点

【問題】

近年、生活空間における行為や関係性は固定的なものではなく、環境、文化、働き方、家族構成などによって柔軟に変化している。こうした変化に対し、家具は単なる物体ではなく、再定義される必要がある。これからの暮らしに向けた新しい価値ある家具をデザイン提案しなさい。

- *家具とは居住空間に常設または準常設され、人の身体や行為を支える中規模以上の生活用具を指す。(例：椅子、テーブル、収納など)
- *提案は電気を使った機構に依存しない構造とすること。
- *提案は量産可能性を考慮した現実的な設計とすること。
- *与えられた用紙に、以下の内容をまとめなさい。

【提出内容】

- ① 与えられた原稿用紙にコンセプトを記述しなさい。(800字以内・である調)
 - *原稿用紙にタイトルも記入すること。
- ② 与えられた画用紙に構造と意匠を含めたデザインスケッチを描きなさい。
 - *以下 a～d を図で示すこと。
 - *現実的な寸法および構造で、使用状況を想定すること。
 - a. 家具の全体図 b. 詳細図 (形態・意匠・素材・構造的特徴を示す)
 - c. 使用シーン図 (人との関係が理解できること) d. 設定した寸法

